

何の芽？

しのめ

3つめ

これも
多様性？



「あれ？学校にあるクジラってこんな色だったっけ？」
そんな声が聞こえてきそうな写真です。そうです、これまで東雲小の子どもの姿を運動場の隅から見守ってくれていた「クジラ」がお色直しをしました。



に变身です。上にのったり、中に入ったりして遊ぶのはもちろん、縦割り班の待ち合わせ場所としても活躍している「クジラ」。しばらくは話題になりました。

令和三年の夏、とても暑い日が続きましたが、業者の方にデラックスジャンブルジムとともにクジラのお色直しをおねがいました。

もとの色は
もちろん黒。
しかし、黒で
なくてはなら
ないという固
定概念をうち
やぶる、まさ
かの「ピンク」



自由な発想と
夢のある未来を期待して



空とぶくじら

卒業記念 空とぶくじら
路51.3 (第70回卒業)

そもそもこのクジラは昭和50年度の卒業生による卒業記念共同制作でつくられたものようです。作品名に「空とぶくじら」と記してあります。つまり、すでにこの作品を制作した思いの中に、クジラが空を飛ぶという夢や希望が込められています。その思いを受け継いだピンクのクジラが大空を飛ぶという、何とも夢のある遊具（本当は卒業記念共同作品ですけど）です。
先輩方の思いもこもった「クジラ」をこれからも大切にしていきたいと思えます。